

作業療法士  
SIG認定基礎ポイント  
認知症予防専門士  
更新単位  
付与対象!!

# 芸術・遊び・その人らしい生活文化を支援する アクティビティ・ケアで 要介護者とスタッフの笑顔をひきだす!!

介護予防や認知症ケア、障がい者ケアのために、理論と実践を学ぶ 資格認定セミナー

**初級** 全国各地で開催! 【2025年8月～2026年3月予定】

## アクティビティインストラクター

**中級** 2回の通学&課題実践 【2025年11月～12月32期】

## アクティビティディレクター

### 心の栄養補給「アクティビティ・ケア」とは

高齢者のQOLを高め、ADLを維持することは、人生を輝かせるためにとても大切です。特にフレイルや要介護、認知症や障がいを抱えた方が、日常生活や楽しみを維持向上するには、「身体の栄養」だけでなく「心の栄養」が重要なのです。

心の栄養補給のサポートには、手工芸や音楽などの芸術文化活動や、体操やゲームも交えた遊び文化活動、さらに美容、外出など様々なアクティビティを、一人ひとりの人生歴や生活文化も大切にしながら、コミュニケーションスキルと計画に基づいて実践する「アクティビティ・ケア」が重要な役割を果たします。

全国の施設でアクティビティディレクターが行っているアクティビティ・ケアの具体例を学ぶとともに、体験・実践やディスカッションを通して考え方や計画法、現場での導入法などのスキルを身につけましょう。



米国の施設にはアクティビティディレクターが常勤しており、利用者の生活の質を高めるためのアクティビティのプランニングや実践を行っている

### 要介護高齢者の生活の質を高める専門家養成 3つのステップ

アクティビティインストラクターでは、コミュニケーションや心が動く活動の大切さを体験を通して学びます。続くアクティビティディレクターでは、福祉の現場で活躍する講師陣から、アクティビティ・ケアの考え方や実践例、計画法などをワークショップやディスカッションを交えて学びます。

#### Step 1 初級講座

アクティビティ・ケアの基礎を学ぶ

**アクティビティ  
インストラクター**

#### Step 2 中級講座

アクティビティ・ケアの実際を学ぶ

**アクティビティ  
ディレクター**

#### Step 3 継続学習&情報交換

アクティビティ・ケアを深める

**アクティビティ・ケア  
全国大会 ブロック大会**



主催・資格認定機関:

認定NPO法人 芸術と遊び創造協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-20四谷ひろば内 認定NPO法人 芸術と遊び創造協会 (木・日曜日、祝日以外の10:00～17:30)  
TEL 03-5367-9601 FAX 03-5367-9602 URL <http://www.aptycare.com/> E-mail [aptc@aptycare.com](mailto:aptc@aptycare.com)

### 高齢者アクティビティ開発センター

協力: 東京おもちゃ美術館 福岡おもちゃ美術館 トイ・ショップApty 後援: 一般社団法人日本作業療法士協会 一般社団法人日本認知症予防学会

## 初級講座

全国で開催＆オンライン

# アクティビティ インストラクター

介護予防・要介護者のQOLを高めるアクティビティ・ケアの基礎知識と実践的なスキルを学びます

- 【北海道】 北海道釧路市 くしろせんもん学校  
8月29日(金) 10:00～16:15
- 【東北】 岩手県盛岡市 ふれあいランドいわて  
12月7日(日) 10:00～16:15
- 【関東】 東京都新宿区 東京おもちゃ美術館  
10月5日(日) 10:00～16:15  
12月14日(日) 10:00～16:15  
2026年3月頃予定
- 【関西】 京都府京都市 時期・会場未定
- 【九州】 福岡県福岡市 福岡おもちゃ美術館  
10月5日(日) 10:30～16:45  
長崎県長崎市 時期・会場未定

※上記以外の日程も決まり次第WEBにて告知します

### 1日(5時間)の受講で資格認定

受講料 11,000円(税込)  
※芸術と遊び創造協会 会員価格 10,000円  
オリジナル書き込み式テキスト付き!

#### 下記ポイントの付与対象講座です

- ・日本作業療法士協会 SIG認定 基礎ポイント 1 ポイント
- ・日本認知症予防学会 認知症予防専門士 更新単位 2 単位 (年間4単位まで)

詳細な情報は、当センターのWebをご覧ください。  
お申込の方には別途ご案内します。



#### 資格取得後のフォローアップも充実 アクティビティ・ケアゼミナール(オンライン)

手工芸、アクティビティ・トイ、園芸など、1回ごとにテーマを変えてアクティビティ ディレクターの実践を学び合うオンラインゼミナールです。  
質問などもしやすい雰囲気ですので、ご自身のスキルアップにぜひご活用ください。  
高齢者ケア以外にも、様々な分野のゼミナールを年間通して開催中です。



## Lecture 講義 基礎知識を軸とした事例研究

### アクティビティ・ケアの基礎理論

高齢者の心を豊かにする「アクティビティ・ケア」とは何かを学びます。

### 全国や海外の施設でのアクティビティ・ケアの実際

全国や海外での施設の事例を通し、「アクティビティ・ケア」の導入方法を学びます。



## Practice 実技 理論とスキルの関係学



### アクティビティ・ケアの道具実践論

高齢者もスタッフも共に楽しめる、アクティビティの道具で実際に遊んでみましょう。

### アクティビティ・ケアを実現する3ステップシート

自身のスキルを見える化し、現場で自分らしい一歩をふみだすためのアイデアを考えます。

## Communication 交流 対話から生まれる福祉文化論

### アクティビティ・ツールの制作 コミュニケーション体験

アクティビティ・ツールを制作し、ツールを使った豊かなコミュニケーションを体験します。

### 全国や海外の施設でのコミュニケーション事例

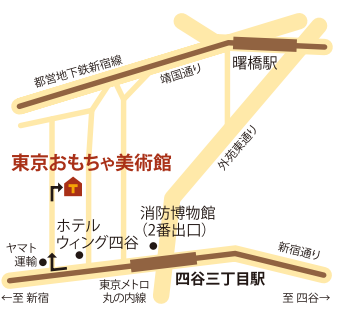
人と人との交流が高齢者の心にもたらす変化を事例を通して学び、重要性を探ります。



## 東京会場 東京おもちゃ美術館

アクティビティ インストラクターの東京会場と、アクティビティ ディレクターの会場は「東京おもちゃ美術館」。赤ちゃんからお年寄りまでの多世代に向けて、豊かな出会いと多様な出番を有するミュージアムです。

■交通アクセス 東京メトロ丸ノ内線「四谷三丁目駅」2番出口より徒歩5分  
都営新宿線「曙橋駅」A1出口より徒歩約8分  
東京駅～四谷三丁目駅 丸ノ内線で14分  
新宿駅～四谷三丁目駅 丸ノ内線で4分



## セミナー受講お申し込み方法

### お申込み・ご入金



- ①「芸術と遊びらば」で検索、または左の二次元コードから受講申し込み専用サイトにアクセスしてください。  
受講希望のセミナーを選択し、ショッピングサイト上でお申込手続きをお願いします。
- ②クレジットカード、銀行振込、郵便振替のいずれかを選択し、受講料をご入金ください。

### 受講確定

### 受講案内の到着

お申込書とご入金の両方が事務局で確認できた時点で受講確定となります。  
受講案内メールをお送りします。内容をご確認ください。

### ■注意事項

※欠席される際は、事前にご連絡をいただいた場合のみ、次回への振替が可能です。  
詳しくは当センターに直接お問合せください。  
※会場や開催形式、カリキュラム、講師は変更になる場合があります。

- ※アクティビティ インストラクターとアクティビティ ディレクターの同時申込も可能です。
- ※芸術と遊び創造協会の会員の方は下記の金額でご受講いただけます。  
アクティビティ インストラクター 10,000円/アクティビティ ディレクター 71,500円
- ※ご入金の際の手数料等はご負担ください。
- ※納入された受講料等は、理由を問わず払い戻しはいたしません。ご了承ください。
- ※認知症予防専門士の当センター主催の研修会での単位取得は年に4単位が上限です。

## 中級講座

2回の通学&課題実践

# アクティビティ ディレクター

高齢者福祉施設のアクティビティ・ケアを企画・実施でき、在宅や介護予防でもリーダー的な人材を目指します

【第32期】 1回目 2025年11月 1日(土) 13:00～19:00

11月 2日(日) 9:30～16:00

2回目 12月20日(土) 13:00～19:00

12月21日(日) 9:30～16:00

※11月1日(土) 講義終了後に懇親会あり、20:30終了予定

会場 東京おもちゃ美術館 (交通アクセスはページの左下をご確認ください)

受講資格 「アクティビティ インストラクター」有資格者

定員 20名

受講料 71,500円(税込) / 芸術と遊び創造協会年会費 5,000円

(一般 76,500円 / 芸術と遊び創造協会会員 71,500円)

講座資料、各種材料・道具、資格認定料が含まれます

※アクティビティ ディレクター受講中は芸術と遊び創造協会の正会員である必要があります

※カリキュラム・時間配分は変更になる場合があります

### 下記ポイントの付与対象講座です

- ・日本作業療法士協会 SIG認定 基礎ポイント 2ポイント
- ・日本認知症予防学会 認知症予防専門士 更新単位 2単位 (年間4単位まで)

## Technical skill 専門的スキル 多彩な講師陣からアクティビティ・スキルを学ぶ

施設でよく行われている代表的なアクティビティについてのスキルを、それぞれの分野の専門家から講義と実技を通して身につけます。活動を何のために行うのか、参加しようという気持ちを引き出すための配慮など、現場でアクティビティを行うポイントを学びます。

### アクティビティ・ケアの福祉文化論

多田千尋 (高齢者アクティビティ開発センター 代表)

実践例を通して、地域やボランティアとのつながりのきっかけづくりなど、心の栄養補給「アクティビティ ディレクター」になるためのアイデア発想法や心得を学びます。



### 高齢者・障がい者と楽しむアートコーディネート実践

山口裕美子 (八王子アクティビティケア研究会 副代表)

高齢者・障がい者の心が自然に動き、生きる力につながるアートコーディネートを体験します。活動することの意味や、自己肯定感を高める声かけなども学びましょう。

### 動きを引き出す環境作りとリスクマネジメント

新田淳子 ((株)福祉規格総合研究所/作業療法士)

リハビリやアクティビティを、安全に行うための環境作りや、自主性の引き出し方、生涯発達の視点を学ぶとともに、グループワークや実技で体験します。



### 心に寄り添うアロマ・ケアアクティビティ

小平有紀 (ナチュラルセラピーインテグレート 代表・アロマセラピスト)



高齢者や難病の方、緩和ケアの現場などでアロマを使った活動を行う講師から、お年寄りにもなじみの香りが特徴の国産アロマオイルを使ったハンドケアなど、現場で導入しやすいアロマ・ケアを学びます。実践を通して、高齢者が心地よく過ごす環境づくりや、利用者の心に寄り添うためのヒントを学びましょう。

### アクティビティ・トイのコミュニケーション活用術

磯 忍 (高齢者アクティビティ開発センター 主任研究員)

高齢者の介護予防や心身の活性化を目指すとともに、世代間交流のコミュニケーションツールにもなるアクティビティ・トイ。おもちゃを使った活動やリハビリを提供する際のポイントと、身体や精神面、コミュニケーションに効果的な活用法を学びます。



## 会員制度 認定NPO法人 芸術と遊び創造協会

アクティビティ・ケアや遊びに関する情報、継続的な学習の場をお求めの方はぜひ当協会にご入会ください。

会費 正会員年会費:5,000円(4月1日～翌年3月31日) 会員制度について詳しくは芸術と遊び創造協会のホームページをご覧ください



### ■ 全国大会・スタディツアー・オンラインゼミ等への優先参加

全国大会やブロック大会、全国のアクティビティ宣言施設や海外の施設の視察ツアー、オンラインでのゼミナールなどに、優先的に参加できます。



アクティビティ・ケア全国大会



国内・海外スタディツアー

### ■ 会員割引価格の適用

当センター主催セミナー等に会員価格で参加できるほか、アクティビティ・トイや書籍などを割引価格でご購入いただけます。



APTY 東京店・福岡店



オンラインストア APTY STYLE

### ■ アクティビティ・トイの無償貸与

高齢者もスタッフも共に楽しめるアクティビティ・トイを、無料で貸し出します。



### ■ 各種情報の提供

高齢者アクティビティの各種情報や、芸術と遊びのイベントのご案内などを、定期的に送付します。

## タイムスケジュール(例) 2日間(11時間30分)の2回の受講と、課題の提出で認定されます

1回目と2回目の講座の間に、アクティビティ・ケアのアセスメントと効果測定の実践課題があります。

| 1回目   | 1日目                     | 2日目   | 2回目                      | 1日目                     | 2日目               |
|-------|-------------------------|-------|--------------------------|-------------------------|-------------------|
| 12:30 | 受付                      | 9:15  | 受付                       | 9:15                    | 受付                |
| 13:00 | アクティビティ・ケアの福祉文化論        | 9:30  | 高齢者・障がい者と楽しむアートコーディネート実践 | 9:30                    | 高齢者ケアデザインの理論と実践①  |
| 14:45 | 心を動かすアクティビティ・ケアのリハビリ活用術 | 11:30 | 昼食休憩                     | 11:30                   | 昼食休憩              |
| 17:00 | 認知症の方へのアクティビティ・ケア       | 12:30 | アクティビティ・ケアの行動計画          | 12:30                   | 高齢者ケアデザインの理論と実践②  |
| 19:00 | 懇親会                     | 15:30 | 現場での課題実践の説明              | 15:15                   | 芸術と遊び創造協会のサポート認定式 |
| 20:30 |                         | 16:00 |                          | 16:00                   |                   |
|       |                         |       | 12:30                    | 受付                      |                   |
|       |                         |       | 13:00                    | 動きを引き出す環境作りとリスクマネジメント   |                   |
|       |                         |       | 15:15                    | アクティビティ・トイのコミュニケーション活用術 |                   |
|       |                         |       | 17:30                    | 心に寄り添うアロマ・ケアアクティビティ     |                   |
|       |                         |       | 19:00                    |                         |                   |

## 資格取得者の声

- アクティビティは暮らし全般にわたるという認識を深めました。多彩な講師から実践に基づくお話を聞け、自分たちも楽しくなるアクティビティ実践法を学びました。(Hさん・千葉県・生活相談員)
- 2025年、団塊世代の方が対象になる中で、今回学んだアクティビティの手段が有効だと考えました。(Iさん・福岡県・作業療法士)
- 一緒に受講した多職種の方々との交流も多く、同期の絆が深まったことも収穫の一つでした。(Yさん・愛知県・音楽講師)

## Planning 計画力 アクティビティの計画力・実行力を身につける

実際にアクティビティ・ケアを行っているプロフェッショナルから、アクティビティ・プログラムを組み立てるスキルや、利用者一人ひとりに合わせるためのヒントをたっぷり時間をかけて学びます。現場に戻ってアクティビティを実行するための計画力を養います。

### 高齢者ケアデザインの理論と実践

綿 祐二 (日本福祉大学 教授/社会福祉法人 睦月会 理事長)

生活の質の向上や、心地よい介護テクニックとはどういうことか、具体的事例に基づいたケーススタディーを通して学ぶとともに、要介護者本位のケアとは何か考えます。グループディスカッションを通してケアデザインの発想法や、高齢者の人生のデザイン力を養いましょう。



### 認知症の方へのアクティビティ・ケア

高橋克佳 (社会福祉法人河内厚生会 介護老人保健施設もえぎ野/看護師)

認知症の原因と症状について基礎から再確認します。認知症の方を多くケアする施設での事例を通し、認知症への理解を深めるとともに、一人ひとりのストーリーを理解し寄り添うためのポイントや、認知症ケアの最新事情を学び、アクティビティ・ケアにつなげましょう。



### アクティビティ・ケアの行動計画

高橋芳雄 (医)川瀬神経内科クリニック 介護科 科長/介護福祉士/認知症予防専門士)



認知症のリハビリとしてアクティビティを行う通所リハの実践から、スタッフの特技を活かしたプログラムの組み立て方を学び、マイプログラムを計画します。独自の評価スケールに基づいた効果測定法や、アクティビティ・ケアを実践するための具体的なスキルも学びます。

### 心を動かすアクティビティ・ケアのリハビリ活用術

桂 裕二 (通所リハビリテーション鶴の園/作業療法士)



先輩アクティビティ ディレクターがどのようにアクティビティ・ケアを進めているかや、人生歴から考えるケアの実践例、多職種連携のヒントなど、それぞれの職場に戻ってすぐにアクティビティ・ケアを開始するためのさまざまなアイデアを学びます。

## 高齢者アクティビティ開発センター 講師陣 (50音順)

### 《高齢者アクティビティ開発センター 代表》 多田 千尋

特定非営利活動法人 芸術と遊び創造協会理事長。子どもから高齢者までの「心の栄養」をテーマに、アクティビティ・ケアや世代間交流の実践・研究に取り組む。

### 《講師陣》

岩井ますみ (イリデセンス 主宰/カラーコーディネート)

桂 裕二 ((社福) 扶躬会 通所リハビリテーション鶴の園/作業療法士/リハビリテーション)

川瀬 弓子 ((医) 川瀬神経内科クリニック 通所リハビリテーションかわせみと榎の森/芸術療法)

木崎 美江 (特別養護老人ホームさくら苑/看護師/アクティビティ コーディネート)

黒川由紀子 (上智大学 名誉教授・老年学研究所 所長・臨床心理士/回想法)

小平 有紀 (ナチュラルセラピーインテグレート 代表/アロマケア)

高橋 克佳 (社会福祉法人河内厚生会 介護老人保健施設もえぎ野/看護師/認知症ケア)

高橋 芳雄 ((医) 川瀬神経内科クリニック 介護科 科長・介護福祉士/芸術療法)

新田 淳子 ((株) 福祉規格総合研究所/作業療法士/作業療法)

馬場 清 ((特) 芸術と遊び創造協会・立教大学 非常勤講師/福祉文化)

松田 均 (一般社団法人アクティビティいわて 理事長 作業療法士/リハビリテーション)

山口裕美子 (八王子アクティビティケア研究会 副代表/アートコーディネート)

吉津 晶子 (熊本学園大学 教授・音楽療法士・臨床発達心理士/音楽療法)

綿 祐二 (日本福祉大学 教授・社会福祉法人 睦月会 理事長/ケアデザイン)

《研究員》 磯 忍、高山陽子、遠藤基子、福田尚子

## 高齢者アクティビティ開発センター 沿革

- 1986年 高齢者の福祉文化活動の基本構想を提唱
- 1998年 アクティビティ・トイ研究開始
- 2000年 「高齢者のアクティビティ活動支援セミナー」を開始
- 2001年 研修旅行「北欧福祉文化の旅」開催
- 2002年 第1回介護者のための「AptyCare」フォーラム開催  
高齢者のアクティビティ応援Book『AptyCare(アプティケア)』創刊
- 2005年 高齢者アクティビティ開発センター設立  
研修旅行「アメリカ・オレゴン州高齢者施設視察」を開催  
「アクティビティ ディレクター 資格認定セミナー」開講
- 2006年 高齢者アクティビティ開発センター会員制度発足  
「アクティビティ ディレクター」誕生記念フォーラム開催
- 2007年 海外研修「子どもと高齢者の『遊び活動』『芸術活動』を学ぶ旅」を開催
- 2008年 シリーズ「アクティビティ ディレクター入門シリーズ」(黎明書房)の刊行を開始  
「アクティビティ インストラクター 資格認定セミナー」開講
- 2010年 第1回「アクティビティ・ケア実践フォーラム」開催(以降毎年開催)
- 2013年 『高齢者の楽楽アクティビティ・ケアの進め方』(黎明書房)発行
- 2015年 研修旅行「アクティビティ・ケア体験スタディツアー in 東御」開催
- 2016年 海外研修「米国・ノースカロライナ州アクティビティ・ケア研修旅行」開催
- 2017年 組織統合に伴い、芸術と遊び創造協会会員制度発足
- 2018年 アクティビティ・ケア宣言施設の認定を開始



## アクティビティ・ケア宣言施設とは

アクティビティ・ディレクター資格認定セミナー開講から20年が経ち、現在900名を超える資格認定者が全国の高齢者施設や地域などで、多方面にわたり活動しています。この「アクティビティ・ケア宣言施設」制度は、アクティビティ・ディレクターが活躍し、芸術や遊び、生活文化などの活動を通じて高齢者の心に栄養を与えるとともに、生活を活性化させ、その人らしい生き方を支えるケアを推進している施設を認定することで、アクティビティ・ケアの重要性とアクティビティ・ディレクターの必要性を社会に提案することを目的としています。

アクティビティ・ディレクターが輝き、アクティビティ・ケアのさらなる充実を目指す施設はぜひご応募ください。

## アクティビティ・ケア宣言5か条

1. 一人ひとりが安心して過ごせるよう、それぞれの人生歴、生活文化を大切にしたいケアを行います
2. 芸術文化・遊び文化を積極的に取り入れ、ご利用者の心を豊かにするアクティビティの充実を図ります
3. 地域との連携を深める活動や、ご家族の理解を深めるための活動を行います
4. 心の栄養士「アクティビティ・ディレクター」が活躍しやすい環境を整えます
5. 多職種が連携して、よりよいアクティビティ・ケアの向上を目指します

## エントリー概要

【応募資格】 以下の項目全てに該当する場合にエントリーができます

- 芸術と遊び創造協会会員であるアクティビティ・ディレクター資格取得者が2名以上勤務している
- 施設代表者がアクティビティ・ケアを理解し、推進したいと考えており、申請についての同意が得られている
- 認定後、アクティビティ・ケアの実践および、高齢者アクティビティ開発センターに積極的に関わる意思がある
- エントリーシートで活動を自己評価し、各領域の合計点数が10点以上であり、さらに総計が70点を超える
- 高齢者・障がい者に関わる通所・入所施設で、開設から2年以上が経過している

## 【アクティビティ・ケア宣言施設のメリット】

- アクティビティ・ケア宣言施設認定証の授与
- 当センター主催セミナーや、パンフレット、SNSなどで施設や活動などを紹介
- アクティビティ・ケアに関する有益な情報を優先的に提供
- 名刺やホームページ等にアクティビティ・ケア宣言のロゴマークを入れられる
- 相互の情報交換の場として、全国大会において宣言施設ミーティングを開催
- 新認定施設の代表者の方はアクティビティ・ケア全国大会に無料ご招待

【認定料】 初年度 20,000円 / 2年目以降 10,000円

## 【エントリー】 随時受付

※運営法人ごとではなく、施設ごとの認定となります。

※認定は1年更新で、次年度末に更新のための書類の提出が必要です。

すでに認定されている施設の更新については別途ご連絡します。

## 宣言施設ロゴマーク

ご利用者とスタッフだけの施設ではなく、地域に開かれ、子どもからお年寄りまでの多世代、さらには動物まで、そこにいるみんながイキイキと活動し、コミュニケーションを楽しんでいる様子を表現しました。



## 認定証イメージ



長崎県南島原市  
特別養護老人ホーム  
緑ヶ丘荘

長崎県南島原市  
地域密着型特別養護老人ホーム  
アメニティいわど

熊本県御船町  
老人総合福祉施設  
グリーンヒルみふね

熊本県益城町  
認知症高齢者グループホーム  
グリーンヒルましき

新潟県三条市  
通所リハビリテーション  
かわせみと樫の森

南島原  
御船・益城

三条

古河

平塚

神奈川県平塚市  
デイサービスセンター  
グッディ

茨城県古河市  
デイサービス  
福寿苑

釧路

北海道釧路市  
介護老人保健施設  
老健たいよう

# アクティビティ ディレクターになると何が変わる？

## アクティビティ ディレクター 資格取得者の声

### 高齢者の「したい」を「できる」へ

宮下綾子さん（介護老人保健施設 老健たいよう 作業療法士／北海道）



医療から福祉の現場で働くことになり双方とのギャップに悩んでいた時、お客様が活き活きしている様子を目の当たりにしアクティビティ・ケアを深く学びたいと思い受講しました。受講後、施設全体でお客様の「したいをできるへ」を実現できるようアクティビティ委員会を設立し、行事起案などをサポートしています。またリハビリ専門職として、お客様の意欲に繋がる環境などを提供できるよう多職種で連携しながら関わっています。

### 音楽と福祉の融合〈Well-being〉を目指して

山下一郎さん（株）豊田マネージメント研究所 TMI/Piash 音楽療法研究家／愛知



音楽を通して高齢者健康講座を展開する中、福祉現場のコミュニケーションのあり方及びアクティビティの原理原則・基礎基本を学びたく受講しました。どの講座も楽しく、実践的且つ論理的なアプローチであり、現在の活動の礎を得られることができました。また、学びを共にした受講生との『つながり』、この素晴らしい人脈が、音楽アクティビティ全国展開に繋がっています。今、改めて思います…やればできる！

### アクティビティ・ケアを生きる力に！

太田晃さん（ゆりほんアクティビティケア研究会／秋田）



地域の一員として地域包括ケアを実現するために自分に何ができるのかと考えている中でアクティビティ・ケアに出会い、深く学びたいと思いディレクターを受講しました。勤務先の病院が運営している診療所の待合室を利用した集いの場「まちプラ」では、自宅にこもりがちな高齢者の繋がりの再構築に取り組んできましたが、最近では特別養護老人ホームにも活動の場を広げ、「面白い」が生きる力に結び付くことを実感しています。

### 病院でアクティビティ専従スタッフとして勤務

相良かおりさん（初富保健病院介護医療院 看護部 アクティビティスタッフ／千葉）



病院でアクティビティ専従スタッフとして勤務する中で、理解を深めたいと思い受講しました。当院は入院入所していても「潤いのある生活」を送っていただけるよう「アクティビティ・ケア」を重要視しており、患者様入所者様の個々の心身状態や生活全般の想いに寄りそう活動を心がけています。コロナ禍で交流が制限される時期もありましたが、工夫を凝らしてイベントや個別アクティビティの企画運営を続けています。

### 地域と施設をつなぐコーディネートを實現

木崎美江さん（特別養護老人ホーム さくら苑 看護師・機能訓練指導員／東京）



介護支援専門員の仕事をしていたのですが、医療との違いに戸惑う日々。「福祉を深く理解したい」そんな思いが強くなっていった時期に講座の記事を見つけたのがきっかけで受講しました。ケアマネの業務の他、施設と地域とのコーディネーター役をするようになり、活動の幅が広がりました。多くのボランティアの方に施設に来ていただく仕組みを作ったことでアクティビティが充実、職員のやる気にも繋がりました。

### 多世代向け「おもちゃの広場」で地域の居場所作り

津村一美さん（地域ボランティア・おもちゃコンサルタント／東京）



退職後は、地域で人と人がつながる場づくりをと考え、地元の公共施設に勤めたことを機に、高齢者福祉を学びたく受講しました。講座では、その方をよく観察し理解すること、丁寧な気づきを大切にしていこうことを学びました。現在はデイサービスセンターでのボランティアをきっかけに「おもちゃの広場」を開催し、世代を越えた遊びとおしゃべりを通して多くの方と心を通わせながら、地域の居場所を育てていきたいと思っています。

## 職員にアクティビティ ディレクター 受講をすすめた施設長の声

### その人らしさを意識したケアを実現

林田真理子さん（地域密着型特別養護老人ホームアメニティいわど 施設長／長崎）



スタッフにインストラクターを取得させたところ、入居者の笑顔や表情がよくなってきたので、より専門的な知識を身につけてもらおうと思いディレクターを受講させました。資格取得後は、入居者一人ひとりの生活歴やその人らしさを意識するようになったと思います。レクやクラブ活動への参加をスムーズに行えるようになり、入居者の笑顔と意欲を引き出すことができるようになりました。

### 自ら考え、自主的に動けるスタッフに

吉本 洋さん（老人総合福祉施設グリーンヒルみふね 施設長／熊本）



多種多様な趣味や嗜好を持つ団塊の世代に対応できるのか？日々、言葉では伝えるものの、理想論では？との声もあり現場との温度差を感じていたのがきっかけで受講をすすめました。受講後「利用者との関わりにもっと時間を使ってもいいんじゃないか」「この人にとって、こうでもいいんじゃないか」「自分のキャラクターを出し、瞬間的に利用者を楽しませてあげたい！」と実践する職員が確実に増えました。

## 実践者が集まる大会等で継続学習 & 情報交換！

### 第15回 アクティビティ・ケア 全国大会～開講20周年記念大会～

2026年3月1日（日） 国立オリンピック記念青少年総合センター（東京・代々木）

### アクティビティ・ケアブロック大会

岩手県盛岡市、北海道釧路市、熊本県熊本市などでブロック大会を開催

### アクティビティ・ケアゼミナール

不定期オンライン開催 19:00～20:30 参加費：会員無料／一般550円

### 動画「3分でわかるアクティビティ・ケア」 当センターWebで公開中！

※詳細な情報は、当センターWebをご覧になるかお問い合わせください。

